

2012年11月7日

関係各位

金沢大学環日本海域環境研究センター長

早川 和 一

教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、環日本海域環境研究センター生物多様性研究部門では下記により教員を公募することになりました。ふるってご応募いただくとともに、関係各位にご周知下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職種・人員：

自然計測領域 生物多様性研究部門 陸上生物多様性分野 教授または准教授・1名

2. 専門分野：

生態学、特に陸上生態学について地域スケールとともにグローバルな視点から自然変動と同時に人為的影響による変動の影響解析を行うとともに、里山等の環境保全・活用方策の創出を目指す研究を推進できる方。また、当該分野および関連分野の教員と協力して研究を推進でき、大学および大学院での教育に熱意を持つ方。

3. 応募資格：

博士号を取得していること。

国籍は問わないが、研究・教育・運営に支障が無い程度に日本語が使えること。

4. 着任予定時期：平成25年4月1日以降できるだけ早い時期。

5. 応募書類：添書に教授または准教授のいずれかに応募か明記のこと。

(1) 履歴書（国内外の学会活動、受賞歴、参加しているプロジェクト研究歴、非常勤講師の経歴などを含む）

(2) これまでの研究経過（2,000字程度）

(3) 研究業績目録（和文のものは和文で表記すること）

A. 査読のある論文および総説

B. 査読のない論文および総説

C. 著書

D. 解説、報告などその他の出版物で特に参考になるもの

(4) 主な論文別刷または著書 5篇（複写可）

(5) 国際シンポジウム等での招待講演やオーガナイザーとしての経歴

(6) 競争的資金獲得状況

(7) 今後の研究・教育の計画と抱負（2,000字程度）

(8) 応募者について照会が可能な方 2 名の氏名と連絡先(e-mail address を含む)

6. 応募締切： 2013 年 1 月 11 日（金）（必着）

封筒の表に「教員公募（陸上生物多様性分野教授または准教授）関係」と朱書きし，郵便・宅配便の場合には配達記録の残る方法で送付して下さい。応募書類は返却しません。

7. 公募締切後の選考段階で，面接等を行うことがあります。なお，旅費は支給しません。

8. 書類の送付先と問い合わせ先：

送付先

〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学環日本海域環境研究センター長 早川和一

電話：076-234-4413 電子メール：hayakawa@p.kanazawa-u.ac.jp

問い合わせ先

〒923-1224 石川県能美市和気町オ 24

金沢大学環日本海域環境研究センター低レベル放射能実験施設 長尾誠也

電話：0761-51-4440 電子メール：nagao37@staff.kanazawa-u.ac.jp

○ 就業規則等については，下記の URL をご覧ください。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/internal/staff/regulations/index.html>

○ 金沢大学では，男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは下記の URL をご覧下さい。http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_jinji/danjo/top.html

○ 自然計測領域 生物多様性研究部門 陸上生物多様性分野は，学類教育では理工学域自然システム学類生物学コース（生態学分野）を担当するとともに，大学院の教育組織では自然科学研究科自然システム学専攻生命システムコース（博士前期課程），および，自然科学研究科生命科学専攻生物多様性動態学講座（博士後期課程）に所属します。それぞれの URL は以下の通りです。

環日本海域環境研究センター

<http://k-inet.w3.kanazawa-u.ac.jp/inet/index.html>

大学院自然科学研究科自然システム学専攻生命システムコース

<http://bio.w3.kanazawa-u.ac.jp/bio/graduate.html>

大学院自然科学研究科生命科学専攻生物多様性動態学講座

<http://www.nst.kanazawa-u.ac.jp/docter/06-03.html>

理工学域自然システム学類生物学コース

<http://natsys.w3.kanazawa-u.ac.jp/course/bio.html>

<http://bio.w3.kanazawa-u.ac.jp/bio/>

以上